

令和3年度第3回東近江市地域公共交通会議要旨

令和4年2月16日（水）午後1時30分から

東近江市役所新館3階317、318会議室

- 出席者：南川会長、中村副会長、逢委員、稲住氏（野口委員代理）、福島委員、河合委員、立岡氏（洲鎌委員代理）、山口委員、大塚委員、夏原委員、畷村委員、野村委員、松尾委員、宮崎氏（飯田委員代理）、北村氏（飯田委員代理）、梅原氏（磯谷委員代理）、杉山委員、山本委員、今若委員、田中委員、岩橋委員、中島氏（大橋委員代理）、小杉委員
- 事務局：田井中担当部長、藤田次長、山本課長、加藤主事、福岡主事
- 欠席者：寺田委員

1 開会 【進行：事務局】

2 挨拶 南川会長

【以降南川会長が議長となり議事を進行】

3 報告

近江鉄道株式会社鉄道部から令和3年12月及び令和4年2月に発生した脱線事故についての謝罪及び概要説明。

4 議事

協議事項

(1) ちょこっとバス・タクシー運行内容の見直しについて

事務局から資料1-1、資料1-2、時刻表に基づいて説明。

【意見・質問】

特に意見・質問なし。

(2) 東近江市コミュニティバス第5次再編計画（案）について

事務局から資料2-1、資料2-2に基づいて説明。

【意見・質問】

特に意見・質問なし。

【採決の結果、全会一致により承認】

報告事項

(1) 東近江市地域公共交通計画策定に向けた取組状況について

事務局から資料3に基づいて説明。

【意見・質問】

委員 P8のニーズ等に関してだが、JRと近江鉄道の接続改善の意見が書いてあるが、JR駅まで直接自家用車で行かれる方の方が多いのはないかと思う。アンケート調査をされて、JR駅まで直接行かれている方の把握はできるのか。接続を改善して本当にバス、電車を利用していただけるのか。JR駅まで直接自家用車で行く方が便利であることは間違いないと思うが、公共交通機関を便利にすれば乗っていただけるのか、意向調査をして分析が必要ではないか。

事務局 今回のアンケート調査では公共交通の利用方法などの認知度が低いのではないかという仮説のもと設計しているので、意向調査まではできていない。次回以降のアンケート調査の参考にさせていただきたい。JR駅に直接向かう方が便利だとは思いますが、昨年9月から近江鉄道市辺駅でパークアンドライドの取り組みを始めており利用者も一定数おられることから、今後も継続して取り組みを進め、時間的・金銭的・心理的メリットを伝えながら地域鉄道や路線バスに誘導を図りたいと考えている。

委員 中心市街地活性化基本計画との連携は考えているか。

事務局 具体的な例では、資料1-1で説明した市街地循環線の実施を考えている。

委員 P10に示している地域公共交通計画における目指す形1を実現する計画がコミュニティバス第5次再編計画になるのか。

事務局 市全体の地域公共交通体系を作る中でのコミュニティバスの役割として、コミュニティバス再編計画で示している。

委員 地域公共交通計画ではコミュニティバスに加えて、近江鉄道等の他の公共交通を含めた交通体系づくりを目指すということか。

事務局 本市にはJRをはじめ近江鉄道、路線バス、タクシー等、多様な公共交通があり、すべての公共交通を含めた市全体のマスタープランが地域公共交通計画ということになる。

5 その他

・令和4年3月ダイヤ改正について

近江鉄道株式会社鉄道部、自動車部から説明。

【意見・質問】

特に意見・質問なし。

6 全体を通じたの質疑応答
特に意見・質問なし。

7 閉会 挨拶 中村副会長